
◎議案第2号 平成24年度白老町介護保険事業特別会計補正
予算(第2号)

○議長(山本浩平君) 日程第4、議案第2号 平成24年度白老町介護保険事業特別会計補正
予算(第2号)を議題に供します。

提案の説明を求めます。

須田生活福祉部長。

○生活福祉部長(須田健一君) それでは、議2-1をお開きいただきたいと思います。議案
第2号 平成24年度白老町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)。

平成24年度白老町の介護保険事業特別会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。
(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予
算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成25年2月22日提出。白老町長。

今回の補正につきましては、第5期介護保険事業計画に策定した特定施設入居者生活介護予
定事業者を選定するための委員報酬の増額等の補正でございます。

それでは、ご説明させていただきたいと思います。第1表 歳入歳出予算補正、3ページに
なりますが、記載のとおりでございますので説明を省略させていただきます。

4ページ、5ページの歳出についてご説明させていただきます。1款総務費、4項1目趣旨
普及費、趣旨普及事務経費8,000円の減でございますが、これにつきましては不用額の整理に
なっております。続きまして、5項1目計画策定費、介護計画策定経費8,000円の増額補正
でございます。これは白老町介護事業計画推進協議会開催分の委員等報酬の不足分8,000円を
今回補正させていただくものでございます。

なお、今回の補正に伴いまして、歳入のほうでございますが、増減がございませんので、歳
出のみの補正という形になってございます。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長(山本浩平君) 提案の説明が終わりました。

これより本案に対する質疑を許します。質疑のございます方はどうぞ。

7番、西田祐子議員。

○7番(西田祐子君) 西田でございます。ただいまの介護計画策定経費8,000円不足という
ことですが、もともとこれは当初計画からあったのですけれども、改めて不足するとい
うことは、どのようなことが審議されてどのような形でこのような形になったのか。何か事情
があったからこうなったと思うのですが、その辺もう少し詳しく内容について説明してい
ただければと思います。

○議長(山本浩平君) 西健康福祉課長。

○健康福祉課長(西 幹雄君) ただいまのご質問でございます。実は今回の第5期では、認

知症のグループホームと特定施設、この2施設の計画がございました。私どもとしてはこの両施設を一緒の策定委員会の中で計画して実施していこうと思ったものですから、3回分だけ予算を計上していたのですけれども、今回の特定施設のほうだけ陳情が上がりまして、その件について再度やらなくていけなくなったものですから、グループホームの部分とそれが終わって今度介護施設になると1回分ちょっと足りなくなったものですから、1回分の補正になります。以上でございます。

○議長（山本浩平君） ほかに質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本浩平君） 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本浩平君） 討論なしと認めます。

これをもって討論を終結いたします。

採決いたします。

議案第2号 平成24年度白老町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔挙手全員〕

○議長（山本浩平君） 全員賛成。

よって、議案第2号は、原案のとおり可決されました。